

# 親子で茶道を体験

大船渡

## こそだてシップの春行事

大船渡市のNPO法人こそだてシップ（伊藤悦子理事長）は8日、盛町のサン・リア内に開設する「すくすくルーム」でひな祭り会を行った。参加した親子が茶道を体験し、春らしいゆったりとしたひととき心癒やした。

母子相談や妊婦相談

などを受け付ける、月2回の「ママサロン」に合わせて実施。ひな祭り行事は「子育てで忙しい母親らの息抜きの場にしよう」と、毎年この時期に行っている。

この日は親子14組が参加。同市の表千家・金社中の3人が訪れ、母親にお茶のたて方や受け方などの作法を指南した。

赤い敷物の上に正座した母親らは、甘い和菓子を堪能したあと、お茶をゆっくりと味わった。隣で母親が一生懸命茶をたてる様子に、子どもたちは笑顔を浮かべていた。



先生の指導を受けながら茶道を体験する

親子（電子新聞に別写真あり）